

## 11 用語と解説

### 1. アロディニア

触れるだけでも痛みを感じる状態。

### 2. オピオイド拮抗薬

オピオイド鎮痛薬と同じ受容体に結合し、オピオイド鎮痛薬の作用を拮抗する。本ガイドランスでは、ナロキソンやレパロルフアンを有効成分とする医薬品やそれらの製剤。

### 3. オピオイド鎮痛薬

オピオイド受容体に結合して鎮痛作用を示す。本ガイドランスでは、オキシコドン、コデイン、フェンタニル、モルヒネを有効成分とする医薬品やそれらの製剤。

### 4. 非オピオイド鎮痛薬

オピオイド鎮痛薬ではない鎮痛薬。本ガイドランスでは、非ステロイド性消炎鎮痛剤（NSAIDs）やアセトアミノフェンを有効成分とする医薬品やそれらの製剤。

### 5. 麻薬中毒

麻薬及び向精神薬取締法上は麻薬の慢性中毒をいう。

## 6. PCAポンプ

患者自身がボタンを押すことで設定された量のオピオイド鎮痛薬が投与される注入ポンプ。

## 7. WHO方式がん疼痛治療法

1986年にWHOにより発行された「がんの痛みからの解放」によって公表された方法。1996年に「がんの痛みからの解放」の第2版が出版され、同書によって改訂版が公表されている。

## 8. WHO方式3段階除痛ラダー

WHO方式がん疼痛治療法でがん疼痛における薬剤について、痛みの強さと薬剤の効力に応じて段階的に選択することを示している。